

## 環境配慮型コンクリート「H-BAコンクリート」の普及 ～建設材料による二酸化炭素の排出量削減～

株式会社長谷工コーポレーション

株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長：池上一夫）は、独自開発の環境配慮型コンクリートである「H-BAコンクリート」の採用普及に取り組んでいます。

H-BAコンクリートは、製造時の二酸化炭素排出量の小さい高炉セメントを活用することで、コンクリート材料に由来する二酸化炭素の排出量を約20%削減し、かつ従来の一般的なコンクリートに置き換えが可能な高い汎用性のある環境配慮型コンクリートです。

建築分野において、コンクリートはもっとも使用量の多い構造材料であり、建築工事では建設材料に起因して排出される二酸化炭素の約1/4がコンクリートによるとされています。H-BAコンクリートは、一般的な建築工事に使用されるコンクリートと同等の強度発現性、耐久性および施工性を有することから、多くの建築物の部位・部材への適用を可能としています。

長谷工コーポレーションでは、総合地所株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：梅津英司）が手掛ける分譲マンション「ルネ江坂 江の木町」など、これまでに自社で施工する建築物について約44,000m<sup>3</sup>のH-BAコンクリートを採用（2023年8月末現在）し、2,000t超の二酸化炭素の排出量の削減を見込んでいます。今後は、自社で施工する建築物への更なる採用の促進のみでなく、他の建設業者への技術供与も行い、さらなる実績の積上げから二酸化炭素の排出量の削減を推進していきます。

### ■第三者証明や特別認定を取得

- ・コンクリートの性能について第三者機関による性能証明を取得
- ・国土交通省より住宅性能表示の特別評価方法認定を取得
- ・一般のコンクリートと同様にマンションを含む建築物への採用が可能

### ■ルネ江坂 江の木町の概要

- ・所在地：大阪府吹田市江の木町
- ・鉄筋コンクリート造、地上11階建て、149戸
- ・建物の基礎、地上躯体、付属施設にH-BAコンクリートを全面採用（約7,560m<sup>3</sup>、二酸化炭素の削減量378t）

### ■本件についてのお問い合わせ先

- ・株式会社 長谷工コーポレーション  
広報部：03-3456-3900（代表）



ルネ江坂 江の木町の完成予想パース

